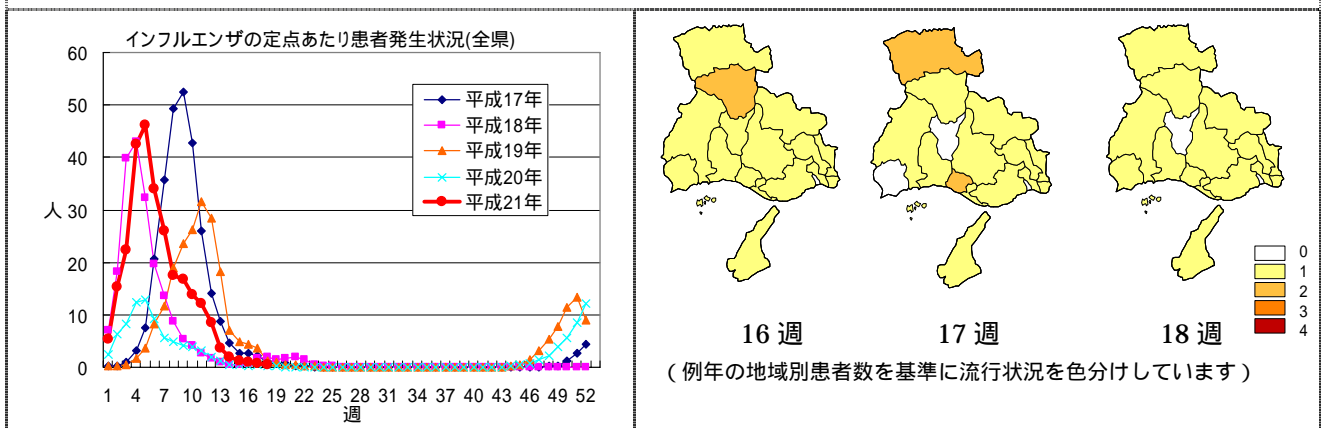


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

## インフルエンザ情報

今週、定点あたり患者数は **0.56 人** (先週 0.71 人) となり、流行はほぼ終息しました。



新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ ( H P ) をご覧ください。

- ・厚生労働省の H P ( <http://www.mhlw.go.jp/> )
- ・厚生労働省 : 新型インフルエンザ最新情報 ( <http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html> )
- ・兵庫県の H P : 新型インフルエンザ対策について ( <http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html> )

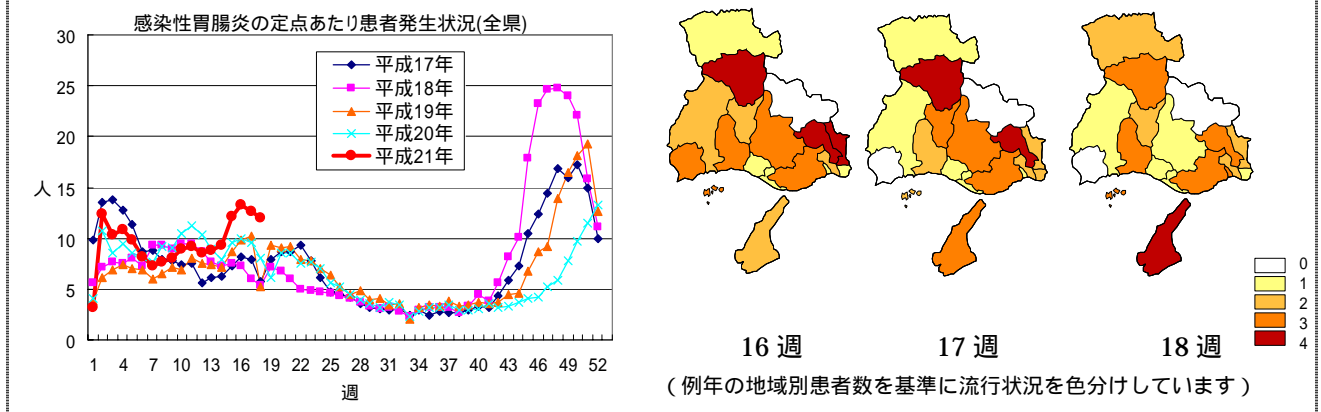
【全国の情報】5月8日、米国デトロイト経由で帰国した3名から新型インフルエンザウイルスが検出されました。その後、同行した別の1人の感染も確定しています。

【県内の情報】米国に在住し5月2日に成田空港で一時入国した生後4ヶ月女児の、新型インフルエンザ疑い例としての届け出がありました。兵庫県立健康生活科学研究所 : 健康科学研究センターで検査した結果、新型インフルエンザウイルスに感染していないことが判明しました。

## 定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

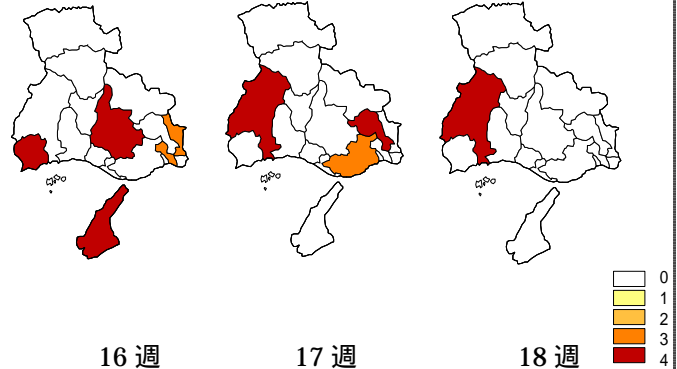
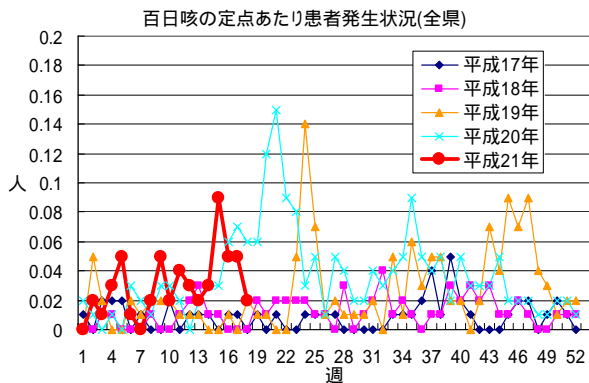
### 感染性胃腸炎

今週患者数が2週続けて減少しました。患者検体から検出される病原体はノロウイルスであることが多いですが、春期はロタウイルスも増加するといわれています。



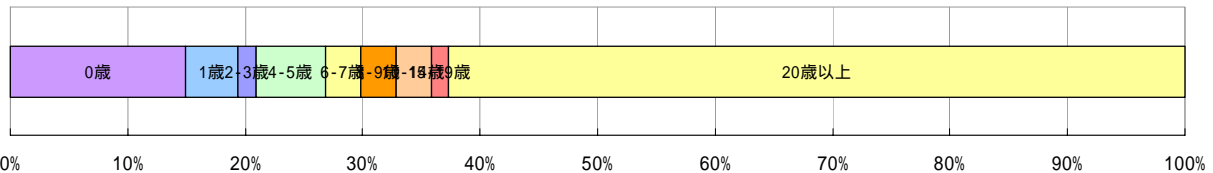
## 百日咳

今週 2 人の報告がありました。患者数は 3 週連続して減少しましたが、累積報告数は過去 5 年間の同時期と比較して最も多くなっています。年齢階級別にみると、累積報告数の 63% を 20 歳以上が占めています。



(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

百日咳の報告症例の年齢・年齢群別割合 n=67



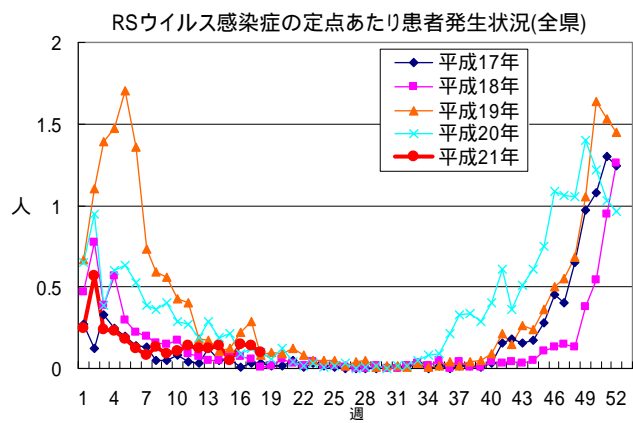
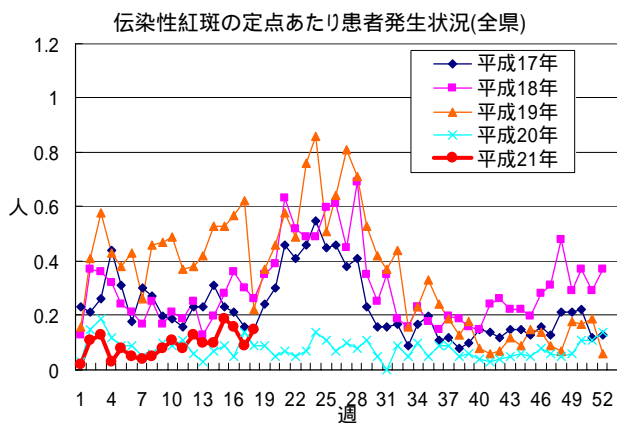
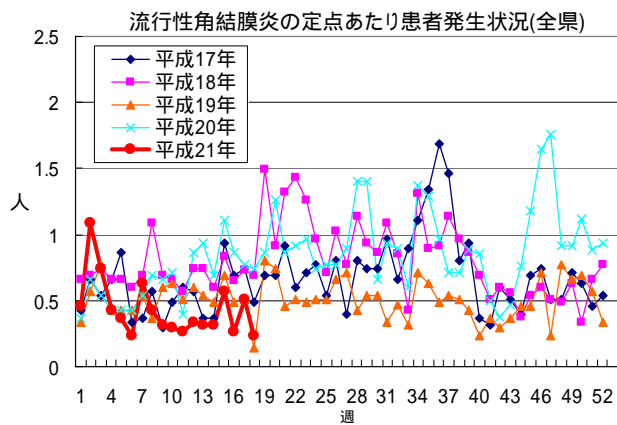
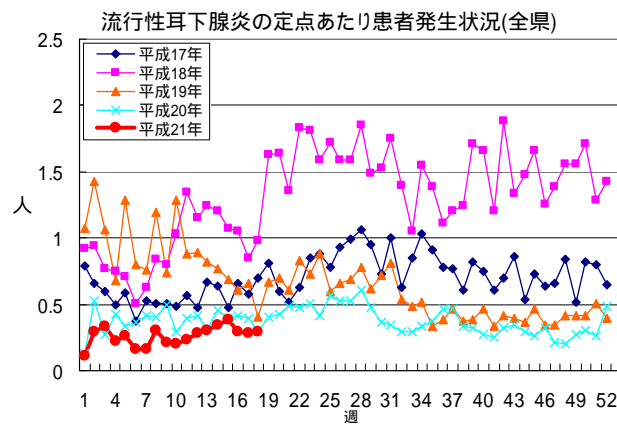
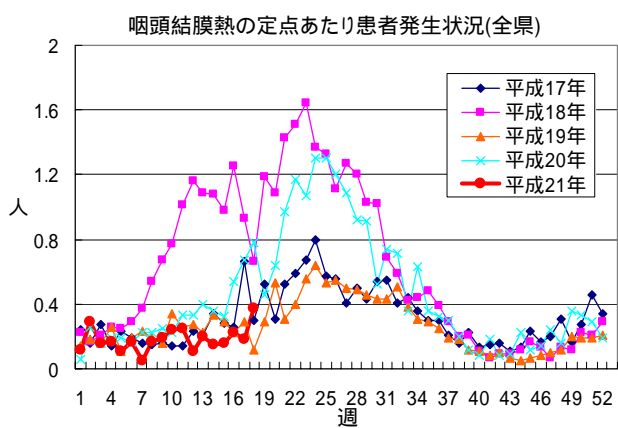
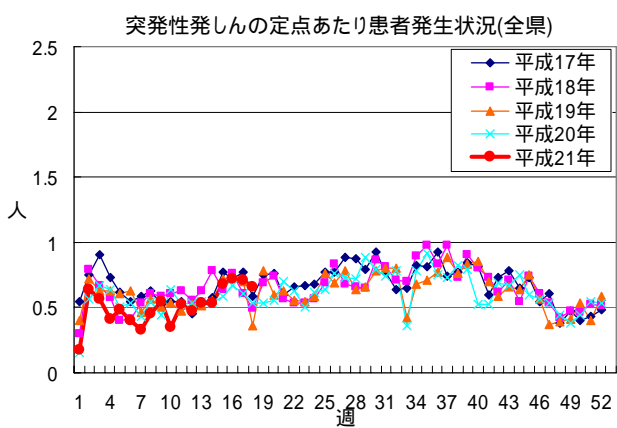
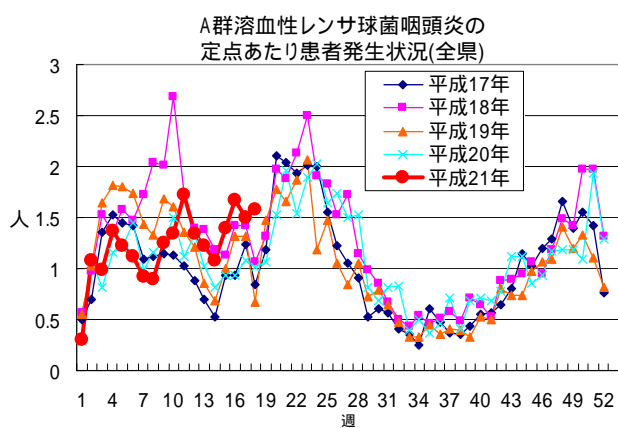
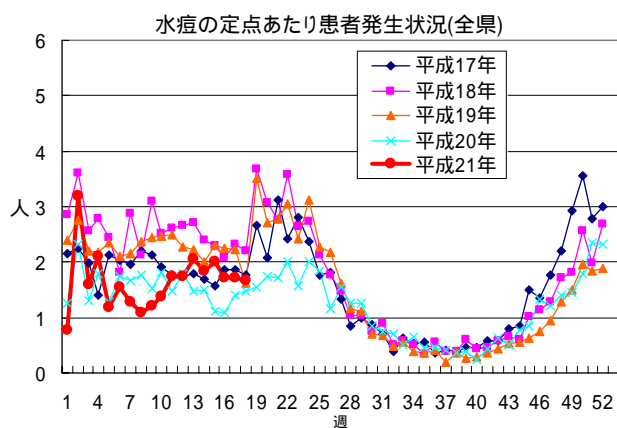
## 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	12.02	12.66	- 0.64	6位	咽頭結膜熱	0.37	0.18	+ 0.19
2位	水痘	1.68	1.72	- 0.04	7位	流行性耳下腺炎	0.29	0.28	+ 0.01
3位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.58	1.50	+ 0.08	8位	流行性角結膜炎	0.23	0.51	- 0.28
4位	突発性発しん	0.66	0.71	- 0.05	9位	伝染性紅斑	0.15	0.09	+ 0.06
5位	インフルエンザ	0.56	0.71	- 0.15	10位	RS ウイルス感染症	0.10	0.14	- 0.04

## 全数把握感染症 (すべての医療機関から報告を求める感染症です)

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 33名</b> (神戸市 18名、尼崎市 3名、姫路市 2名、西宮市 1名、伊丹保健所管内 2名、宝塚保健所管内 2名、明石保健所管内 1名、加古川保健所管内 2名、豊岡保健所管内 2名)
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	<b>Q 熱 1名</b> (神戸市) <b>レジオネラ症 1名</b> (姫路市)
5 類感染症	報告はありません。
追加報告	<b>結核 4名</b> (尼崎市 1名、姫路市 1名、宝塚保健所管内 1名、加古川保健所管内 1名) <b>梅毒 1名</b> (宝塚保健所管内)

## 目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。  
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。